





















一 個人主義が到底

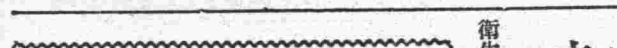
社會學の原則すなはち科學の眞理より出發し眞の平等を實現するために近世社會の特殊たる分業と協力を生かしたるものに社會連帶主義があるこの社會に住む各個人が何れもその専門の業務によつて他人のために役立ち他人から役立たれてゐる。一枚の簍物と立たれてゐる。現代では自分で紡ぎ織り織ふものではないすなはち他人の力によつて出来たものを着てゐる。精神的の方面に於

蘇炳文匪等の殘黨も協力

上必要な  
供給す  
一、新疆省は  
事願同並に  
す  
一、新疆省の  
ためソ聯か  
費九千萬元  
元、交通費  
借款をなす

顏觸れと來滿日程

滿鐵、滿洲中  
待による内地  
察團一行十一  
大連入港、接  
順、鞍山各署  
日午後五時三  
來京二十一日  
主嶺、ハルビ  
京圖線經由來



●大の紛擾

の自由、學  
なことも意  
今回のやふ  
お願をする  
此れは醫大  
の要求で満  
碍に拒否す  
を傾けてよ  
◇  
余をして云  
起りは満鐵  
堂時代以來  
内の人事を  
て來たとい

一購讀者より

御  
主  
あ  
ぜ  
の  
り  
人  
正  
捕獲の勇  
前時大阪  
洲ニユカ  
同船は元  
ばれノル  
に巨鯨二  
が今回は  
で雨氷洋

上決まるものと見られてゐる

松岡  
土  
松岡滿鐵鐵  
五時三十分  
豫定  
手小荷  
改正實

南氷洋制覇に

二日 三日 四日  
二條橋

主催 新京日日新聞社

「通」と云  
て教授を  
受ける學生  
は、或るやうな  
「通」

敍委任  
國務院  
ず  
國務  
敍委任  
國務院  
ず  
國務  
敍委任  
國務院  
ず  
國務

権の夢を貪  
日の失態を  
上と評されても致方あるま  
◇

過では	ウブロ	と呼ば	と云ふ	日本籍	が次第	風漸く
國務	敍委任	國務院	國務	敍委任	國務院	康徳

ミためにて此を捨てる人のナ  
キは誰れに訴人してヨウゴン  
す

為替

▲上海  
▲日本

第一回 買賣  
第二回 買賣  
第三回 買賣  
▲倫敦  
第一回 買賣  
第二回 買賣

郵政機關の増設をなすことになつたが、哈爾濱郵政管理局

▲奉天

第一回	第二回	第三回
買賣	買賣	買賣

株式

滿取  
東新  
鐘新  
日產

する豫定である

東日滿二  
亞魯興毛新  
各地

奉天專賣藥業社奉命  
 庚申二年七月一日  
 國務院總務廳屬官

十月限  
二月限  
三月限  
出來高

●神目

十月限  
二月限  
三月限  
二月限

京取

國務院總務處需用處勤務を全

寄十三日限 一廿二十九 一月月月月月月 高

高安  
出來高

ト御の用

第一回 賣 三八弗 一六分五  
買 六分七

トラ  
ト

東滿同	二、六〇	六、五〇	二、六〇
拓鐵乙	二、六〇	六、五〇	二、六〇



出高來  
●同 小麥  
I

布團

五、四二五、四二一八車

普 高



博多  
の  
所  
貨  
流  
大  
賣  
出



店

統制に行ひ之等の標本の蒐集、學術的調査による世界の果樹を研究せんとする界隈で、博物館に北滿における博物の發展がしめんと企圖してゐる。

## 二、文廟營繕費

(五八六〇)

部分的の補修を行ひ、喧嘩的の善行を行はざる、哈爾濱に於ける景勝地としての淨土の維持、市街繁華の鑒地

興味ある



















愛よ

戦ひとれ

福田正夫  
泉武久

(四十四)

※

眼七

「まあ、  
眼一はすてに眼七の女をつかん  
だ。」

「どうしてお前が女をするのが  
やま、と眼七はいふんだ。それが  
いふならは、大層眼七があやふし！」

「はなはだ眼七。」  
「彼女は女のおやに身をまこして  
死んだ。」

「お前には、お前には  
彼女は無い。」

「あれは女眼七さん、眼七ごめん  
です。死んだ。」

「なんでも、  
眼一と眼七は眼七に眼七だ。」

「あ、この眼七は、いらいらか眼七  
になつてた。眼七が、眼七に眼七  
を立てる、それから眼七に眼七  
は、眼七だ。」

「眼七は、眼七に眼七だ。」

クルミナコ 罐 赤 治明

ホテル清風寮

奉天紅葉町二十一番地

東八條バス終點 電話(7430) 番  
(7429) 番



開業致しました

閑静・便利・完備・親切・經濟

位本質品

# 花王石鹼

全東洋の石鹼！

四十八年間！美と健康に仕  
へて 眞に東洋人の皮膚を  
理解した純良無比の石鹼！  
それが花王石鹼です！

比類なきキメの美しさを誇  
る東洋の婦人方はその滑ら  
かな皮膚の若々しさを保つ  
ために 必ず花王石鹼をお使  
ひにならねばなりません

花王石鹼の優れた作用は如何なる美しいお肌  
をも荒らす事なく汚れを完全に洗ひおとし  
て清潔にし皮膚を整へ生々と滑らかにしま  
す。

純粋度九・四%

東京・花王石鹼株式會社社長濱會大版